

釜 風

第 109 号

2025年3月1日

発行 北海道八雲高等学校
父母と教師の会
編集 父母と教師の会広報部



新たな道へ



父母と教師の会

会長 小熊 裕樹

三年生の皆さん、卒業おめでとうございます。保護者並びにご家族の皆様、お子様のご卒業誠におめでとうございます。そして、校長先生をはじめ教職員の皆様、子供たちがこうして立派に卒業を迎えられたのも、皆様の熱心なご指導の賜物と深く感謝申し上げます。

この日を迎えるまで、たくさんの方の努力と挑戦を重ねてきたことでしょう。卒業は

新たな一歩を踏み出す大切な節目です。これまでの学びや経験を胸に、未来へのスタートを切ってください。高校生活は、友人とも思い出や学びの場であり、自身を成長させる大切な時間でした。授業や部活動など様々な経験を通じて、自分の得意な事や興味があることを見つけたのではないのでしょうか。これらの経験は、将来の進路や社会で役立つことになるでしょう。また、困難な状況に直面しても、諦めずに頑張り続けたことでしょう。受験や勉強のプレッシャー、友人関係のトラブルなど、さまざまな壁にぶつかったことでしょう。それらの経験は、人生の中で遭遇する様々な困難にも立ち向かう力となります。

これからは、新たなステージが待っています。大学や専門学校、就職など、進む道は人それぞれです。自分自身が本当にやりたいことや目指したい道に進むことができるよう、まずは自分と向き合い将来のビジョンを明確にすることが重要です。何度も失敗を重ねながらも、夢を追いつける姿勢を持ち続けてください。

最後になりますが、伝統ある八雲高校の卒業生として、自信と誇りを持ち、希望を胸にこれからの新たな道を歩んでいってください。皆様のご活躍をお祈りしています。

過去に学び、未来を拓く



校長
円山 健一

卒業生の皆さんは、高校生活という貴重な時間を、勉学に励み、友情を育み、そして自分自身と向き合いながら過ごしてきました。その中で、時には困難に直面し、悩み、苦しんだこともあったかもしれませんが、しかし、それを乗り越え、今日という日を迎えることができたのは、皆さんの努力と周りの方々の支えがあったからこそでしょう。この場を借りて、今まで支えていただいた卒業生の保護者の皆様に、長きにわたり本校の教育活動にご理解とご協力を賜りましたことを厚くお礼申し上げます。これからも本校の応援団として支えていただければ幸いです。

さて、皆さんはこれから、それぞれの道歩んでいくことになります。進学する人、就職する人など、その進路は様々ですが、どのような道を選んだとしても、忘れないでほしいことがあります。それは、「過去に学び、未来を拓く」ということです。

私たちは、過去の歴史や先人たちの知恵、経験から学ぶことができます。成功したことでなく、失敗したことからも学ぶことは多いものです。過去の教訓を活かすことで、私たちはより良い未来を築くことができるのです。もちろん、過

去の教えをそのまま現代に当てはめることはできません。時代は常に変化しており、新たな課題も生まれてくるので、過去の教えを参考にしながら、現代社会に合った新しい価値観や方法を生み出していくことが大切です。そのためには、常に学び続ける姿勢が重要です。進学する人は、専門知識を深めるだけでなく、幅広い教養を身につけることも大切です。就職する人は、実社会で必要なスキルを磨きながら、自己成長を続ける必要があります。また、どのような道を選んだとしても、多様な価値観を受け入れることが大切です。現代社会は、グローバル化が進み、様々な文化や価値観が共存しています。異なる価値観を持つ人々と協力し、共に未来を築いていくためには、相手を尊重し、理解しようとする姿勢が不可欠です。

未来は不確定であり、思い通りにいかないこともあります。失敗を恐れずに勇気を持って挑戦することで、私たちは成長することができます。たとえ失敗したとしても、そこから学べば確実に前に進むことができます。

卒業生の皆さん、あなたの未来は、無限の可能性に満ち溢れています。「過去に学び、未来を拓く」ということを胸に、自信を持ってそれぞれの道を歩んでいくください。私たち教職員一同は、皆さんの未来を心から応援しています。

卒業に寄せて

三年主任 小玉 拓 誉

ご卒業誠にありがとうございます。保護者の皆様におかれましては、本校三年間の教育活動に特段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

生徒達にとってこれまで八雲高校で様々なことを学び、育まれた多くの経験や思い出は、これからの人生の大きな糧となることでしょう。学業や部活動、学校行事など、日々努力を重ね、多くの壁を乗り越えられた生徒達の成長には、保護者の皆さまの温かいご支援と励ましが何よりの支えとなっていたことと思います。

思い起こせば、生徒達と共に歩んだ日々は、多くの新しいことにチャレンジした三年間でした。コロナ禍による制限とともに高校生活がスタートし、ICTの活用やアカデミックインターンシップ、総合的な探究の時間など、昨今の時代の急激な変化は高校生活の中にも如実に表れました。それでも生徒達が自ら考え、自ら学ぶ姿や挑戦を続ける姿、失敗を糧にして仲間と協力し合いながら目標を達成する姿には、私も教職員も大いに学ばせていただきました。八雲高校三年間で培った自己管理能力・総合的な人間力・社会人基礎力は、次のステージでもきっと輝き続けるものと確信しております。

これから生徒達は新しい環境で、それぞれの夢や目標に向かって歩み始めま

す。人生百年時代を生きると考えれば、まだ始まったばかりです。近い未来、Society 5.0時代が到来し、私たちの生活はますます変化するでしょう。予測困難な変化に立ち向かい、新たな世界で多くの経験を重ね、さらなる成長とそれぞれのウェルビーイング（人ひとりの多様な幸せ）が遂げられることを心より願っております。どうかこれからも温かく見守りながら、その歩みを支えていただければ幸いです。

結びに、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げますとともに、これまでのご厚情に重ねて感謝申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



3年間で振り返って

卒業生代表

新田 芽衣

この高校三年間はとても成長し充実した期間で、あつという間に卒業の日を迎えました。これまでずっと一緒に過ごしてきた友人と多くのことを経験し、時には笑い、泣き、喧嘩し、叱られることもありましたが、ずっと私達の成長を見守ってくれた家族や先生、地域の方などに支えられながら一歩一歩成長してきました。

そんな三年間で私が最も印象に残っている行事は、今年度の遊楽部祭です。今年度から生徒会での取り組み方が大きく変わり、生徒がより楽しんでもらうために、今まで挑戦したことなかったSNSを活用した校内宝探しを行いました。準備期間では、SNSを使うにあたっての問題解決のために先生や生徒会役員で話し合いを重ね、やつとの思いでこの企画を形にすることができました。当日は、思いがけないハプニングもありましたが、それすらも楽しみながら臨機応変に対応し、生徒には今までとは一味違った企画にとっても喜んでもらうことができ、とても嬉しかったです。

私達は今日まで多くの方々に支えていただきました。先生方、保護者の皆様、町民の方々、生徒の皆さん、これまで本当にありがとうございました。これから大人になっていく私達にとって、この三年間は多くのものを学び得ることができ、

色々な感情を友人と分け合った生忘れることのない宝物です。これまでの思い出やこれからの新しい出会いを大切にしていって、新たな道に進むことに期待を感じながら、将来の夢に向かって頑張っていきたいと思います。まだまだ未熟な私達ですが、これからも応援よろしくお願いします。

令和6年度を振り返って

進路指導部長

鈴木 琢二

卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

今年度は、社会全体が様々な場面で通常の生活を取り戻す昨年度からの流れが軌道に乗ってきた二年でした。進路の活動としては、町内企業様に赴いてのインターンシップが四年ぶりに再開できました。二年生という進路目標をより具体的にする時期の実地での職業体験は、生徒にとって大変有意義なものとなりました。

都内の有名私立大学が、総合型選抜による定員を全体の六割にまで広げるという報道があり、今後の入試のあり方が大きく変わると予測されています。総合型選抜入試は、学力ばかりでなく、「高校生活の中で何をして、どのように成長したか」、「目指す職業や学問が持つ社会的意義は何か」、「将来どのように生きていきたいか」を問われる入試です。本校生徒は学習はもちろ

ん、「総合的な探究の時間」や先に述べたインターンシップ、学校行事、部活動、ボランティア活動、ピア・サポート活動など様々な活動を行っています。中には自主的に社会活動に参加している生徒もいます。そうした活動を通じて「探究」や「体験」を重ねたこともあり、今年度の進路決定状況は別表のように、就職・進学ともに大変良好な成果を上げています。入試の方向性の変化

は就職においても連動することから、先述の「問われる事柄」、とりわけ今後生きていくための自己理解と展望を生徒が持てるように支援することを念頭に、今年度に引き続き生徒の進路実現に向け、日常の指導や進路行事を進めていきたいと考えております。

結びに、保護者の皆様のご協力への感謝とともに、卒業生の皆さんの今後のご活躍をお祈り申し上げます。

北海道八雲高等学校進路決定状況

普通科

2025年2月18日現在

	大 学		短 大		専門学校		看護学校		就 職		合計
希望者数	26		0		20		2		14		62
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	
決定者	12	14	0	0	9	11	0	2	8	6	62
決定率	8	12	0	0	9	11	0	2	7	3	52
	77%		／		100%		100%		71%		84%

※公務員を含む

総合ビジネス科

	大 学		短 大		専門学校		看護学校		就 職		合計
希望者数	1		1		1		0		8		11
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	
決定者	1	0	0	1	1	0	0	0	7	1	11
決定率	1	0	0	0	1	0	0	0	7	1	10
	100%		0%		100%		／		100%		91%

※公務員を含む

3学年全体

	大 学		短 大		専門学校		看護学校		就 職		合計
希望者数	27		1		21		2		22		73
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	
決定者	13	14	0	1	10	11	0	2	15	7	73
合計	9	12	0	0	10	11	0	2	14	4	62
決定率	21		0		21		2		18		62
	78%		0%		100%		100%		82%		85%

※公務員を含む

令和6年度 見学旅行10月25日~29日



海外短期研修社行会



一日防災学校



芸術鑑賞会



上智大学交流授業



税の作文表彰



スキー授業



貫通石受け渡し



PTA研修会(チーズ作り)



アカデミックインターンシップ



町長と高校生の意見交換会

令和6年度 後期大会結果報告

サッカー部
○函館地区高校秋季新人サッカー大会
1回戦 八雲・函館工業(合同)対ラサール・知内・水産・柏校 大農(合同)3-0 勝利/2回戦 八雲・函館工業(合同)対函館大谷高等学校0-6 2回戦敗退
○全道ユース(U-17)フットサル選手権大会兼全日本ユース(U-18)フットサル選手権大会函館地区予選

野球部
○秋季北海道高等学校野球大会函館支部予選
対函館工業高校0-9 敗戦(連合チームでの出場)
女子 2A北川 ハンマー投げ2位、砲丸投げ予選敗退/2A服部 800m予選敗退、3000mタイムレース32位

陸上競技部
○北海道高等学校新人陸上競技大会
男子/2A尾形 やり投げ 決勝進出、2A平田 砲丸投げ 3位、円盤投げ 予選敗退/2A山本 5000m 7位、2B岡島 三段跳 予選敗退/2B谷 800m予選敗退/2B村上 400m予選敗退/2B余湖 400m予選敗退/1A笹谷 砲丸投げ、円盤投げ予選敗退/1B関谷 棒高跳 4位/4x100mR谷・村上・余湖・岡島 予選敗退/4x400mR村上・谷・岡島・余湖 タイムレース19位

バドミントン部
○函館地区バドミントン選手権大会
男子団体予選Aリーグ 対函館大有0-3、対函館商業0-3、対七飯2-3 0勝3敗 リーク敗退
男子シングルスAゾーン 1A高橋立樹 対函館工業0-2 2回戦敗退/2A笹森大昂 対函館大有0-2 2回戦敗退/男子シングルスBゾーン 1A西川諒星 1回戦 対七飯2-0、2回戦 対知内0-2、1B石若陸 2回戦 対函館工業1-2/1B影浦成 2回戦 対函館大谷2-1、3回戦 対函館工業 1回戦 対函館西2-0、3回戦 対市立函館2-1、4回戦 対函館商業2-0、準決勝 対函館白百合2-0、決勝 対函館大妻2-0 優勝
男子ダブルスAゾーン 1A高橋立樹・2A笹森大昂 2回戦 対函館水産0-2/男子ダブルスBゾーン 1B石若陸・影浦成 2回戦 対函館ラサール2-0、3回戦 対函館工業0-2
○全国高等学校選抜バドミントン大会函館支部予選
男子団体/対函館工業0-3、対七飯2-3、0勝2敗、リーグ敗退
男子ダブルス/2A笹森大昂・1A高橋立樹、1回戦、対七飯2-1、2回戦、市立函館0-2、1A西川諒星・1B石若陸、1回戦、対函館西0-2
男子シングルス/2A笹森大昂 2回戦 対函館西0-2、1A西川諒星 2回戦 対函館大谷 不戦勝/3回戦 対函館工業0-2、1A高橋立樹 2回戦 0-2、1B石若陸 2回戦 対函館水産1-2
女子シングルス/2B西山万葉 1回戦 対道愛女子0-2

ソフトテニス部
○高体連函館支部ソフトテニス競技秋季大会
男子ダブルス/1B栗原1C竹島 対函館有斗3-4 対市立函館1-4
男子シングルス/1B栗原 1回戦 0-3 函館有斗 1C竹島 1回戦 0-3 函館有斗
女子ダブルス/1A新保 吉田 2回戦 4-1 檜山北 準々決勝 0-4 道愛女子 代表決定戦 1-4 函館大妻 1A近藤・牧野 1回戦 0-4 市立函館
女子団体/対道愛女子0-3 対函館商業0-2 対市立函館0-3 対函館大妻0-2
女子シングルス/1A新保 1回戦 0-3 道愛女子 1A吉田 1回戦 0-3 函館大妻 1A近藤 1回戦 0-3 函館工業 1A牧野 1回戦 0-3 函館工業

卓球部
○高体連函館支部秋季卓球大会兼北海道高等学校選抜卓球大会函館支部予選
男子ダブルス/1B近藤・1C金澤 1回戦敗退
男子シングルス/1B林・1C百崎 1回戦敗退 男子シングルス 1C金澤 1B近藤 1回戦敗退
女子シングルス/1C百崎、1B林 1回戦敗退
女子シングルス/1C百崎、1B林 1回戦敗退
女子シングルス/1C百崎、1B林 1回戦敗退

吹奏楽部
○全道高等学校音楽発表大会
奨励賞
○北海道ソロ・アンサンブルコンテスト函館地区大会
管楽器個人コンテスト 2B藤田真帆飛 金賞、アンサンブルコンテスト 1A神美彩希 西田匡佑 1B菅野将大 水野凛 1C石田康貴 2A田中淳心 2B藤田真帆飛 3A葛西菜々美

美術部
○全道高等学校美術展・研究大会
2A能戸果純 油彩「追想」出展、1B石川絆名 研究発表
加
○道南支部高等学校美術部選抜小品展
2A能戸 果純 油彩「Chrysanthemum」出展 1A影浦 由羽 アクリル「金魚花」出展 1B石川絆名 鉛筆画「64リットルに閉る」出展

山岳部
○高体連函館支部秋季登山大会
団体(釜・小山内・加藤・山田・関口)コース完登 順位やタイムなし

予選リーグ 八雲対函館大谷A0-3 敗戦/八雲対函館北0-6 敗戦/ワイルドカードでの決勝トーナメント進出/決勝トーナメント 八雲対函館大谷B0-4 敗戦

予選リーグ 八雲対函館大谷A0-3 敗戦/八雲対函館北0-6 敗戦/ワイルドカードでの決勝トーナメント進出/決勝トーナメント 八雲対函館大谷B0-4 敗戦

予選リーグ 八雲対函館大谷A0-3 敗戦/八雲対函館北0-6 敗戦/ワイルドカードでの決勝トーナメント進出/決勝トーナメント 八雲対函館大谷B0-4 敗戦